

定期購読のご案内

30号リニューアル記念・特別編成

現代農業 2017年
8月増刊

2017年8月1日発行 昭和21年11月17日
第3種郵便物認可 ISSN0289-3517
定価926円

季刊地域

Summer 2017

No. 30

赤トンボ・ホタル・ミツバチはどこで暮らしているのか？
田んぼの中干しと赤トンボ、ヘイケボタル
イネの苗箱施用剤、カメムシ防除の影響 ほか

赤トンボと ホタルの増やし方 そしてミツバチについて

30号記念企画

農村力発見事典

『季刊地域』の用語集 59ワード

地域資源・地エネ・農と農家・自給力・自治力

「石積み学校」に行ってみた
原発の電気はこんなに高い

季刊地域 定期購読とバックナンバーのご案内

定価 926円 (税込) 送料 120円 (1冊あたり) 4冊以上は 400円

<p>No.9 2012年 春号 耕作放棄地と楽しくつきあう/現場からの森林・林業再生プラン</p>	<p>No.10 2012年 夏号 「人・農地プラン」を農家減らしのプランにしない</p>	<p>No.11 2012年 秋号 地エネ時代—農村力発電いよいよ/祭りの復活と継承</p>
<p>No.12 2013年 冬号 薪で元気になる! / 買い物不便なむらが立ち上がる</p>	<p>No.13 2013年 春号 地あぶら・廃油・ガソリンスタンド / アベノミクスとTPP・道州制</p>	<p>No.14 2013年 夏号 農村はアベノミクスにだまされない / むらの葬式 / もっと使える水の力</p>
<p>No.15 2013年 秋号 獣の恵み 皮・角・肉を利用する / 農家・農村は企業とどうつきあうか</p>	<p>No.16 2014年 冬号 ドブコクこそ規制緩和を / 山、見て見ぬふりをやめるとき</p>	<p>No.17 2014年 春号 「むらの婚活」がアツい / 飼料米—地域の所得アップにつなげたい</p>
<p>No.20 2015年 冬号 米価下落に反撃開始 お米の流通読本 2015</p>  <p>「概算金」ってなに? 「米余り」はムードなのか? 酒米・加工用米・米粉用米・飼料米の地域流通と売り方 / 多面的機能支払</p>	<p>No.23 2015年 秋号 地ワイン・地ビール・地酒 日本列島ほろ酔い自給圏構想/山の仕事で田園回帰</p>  <p>大手の酒よりむらの地酒・自酒が一番。寄合や家飲み、土産も制覇し、域外依存を減らす / 畑・樹園地でも多面的機能支払</p>	<p>No.24 2016年 冬号 灯油代もガス代も電気代も域外流出ばかりじゃもったいない 熱エネあったか自給圏構想 / 農家・農村が TPP に反対する本当の理由</p>  <p>薪、断熱改修、オフグリッド、温泉薪ボイラー / 獣肉加工所の黒字術 / 早わかり多面的機能支払</p>
<p>No.25 2016年 春号 田舎でのパンとピザの可能性 / 「農村って都会より優遇されてるよねー」にA子が反論!</p>  <p>むらの仕事をつくり客を呼ぶ、田舎での「パンカ」「ピザカ」と国産小麦・米粉に注目 / 中山間地域で多面的支払</p>	<p>No.26 2016年 夏号 小農の使命—むらに農家を増やすこと / 墓がつなぐ地元との関係</p>  <p>小農の精神とは? 新規就農者へのアドバイス / 熊本震災ルポ / 小水力発電 × 電気自動車 / 緊急権条項 / 多面的支払で草刈りをラクに</p>	<p>No.27 2016年 秋号 移動・物流・エコカー & 地エネ むらの足最新事情 / 自然栽培・聖地化プロジェクト</p>  <p>ついで・組み合わせ術で域内流通、自家用車で有償運送、宅配便使いこなし術 / 多面的支払で水路・ため池を点検・管理</p>
<p>No.28 2017年 冬号 農家の土木・基礎講座 みんなで挑む「むら強靱化」/古民家の宿やっています</p>  <p>道の舗装・水路補修の方法。コンクリートとアスファルト、バックホーの基礎知識 / 石積みの技 / 米、全量買い取りのJA / 消滅しない地域の条件</p>	<p>No.29 2017年 春号 NPO・一社・株式会社・合同会社・LLP... どれがいい? むらの仕事のカタチ</p>  <p>地域づくりのための、自治会、多面的組織、集落営農の法人化と運営 / 馬と働くっていいよね / 若者たちの八百屋ビジネス / 女たちの多面的支払</p>	<p>【次号予告】 No.31 2017年号 秋号 (10月5日発売) (仮)ステップアップ 農産加工 ※1~9、18、19、21号は品切れ</p>

ご注文書

<input type="checkbox"/> 定期購読 _____ 部 (年間購読料 3,704円(税込)・送料サービス)	
<input type="checkbox"/> 30号 _____ 部 <input type="checkbox"/> バックナンバー No.(部数) _____	
お名前:	ご住所:〒 _____
ご担当者:	
TEL (_____) _____	FAX (_____) _____

●一般社団法人 農山漁村文化協会(農文協) 〒107-8668 東京都港区赤坂 7-6-1 ●
注文専用フリーダイヤル TEL.0120-582-346 FAX.0120-133-730